

# Istanbul Weekly vol.7-no.40

## イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2018年12月14日（金）

### — 今週のポイント —

- 政治**：イマームオール・ベイリクドゥズ区長、イスタンブール全 39 区の CHP 区支部長と会合。  
トルコ・米国代表团、アンカラでシリア問題を協議。
- 経済**：2018 年第 3 四半期 GDP 成長率、対前年同月比で 1.6%増。  
トルコ中銀、政策金利を据置き。  
フォルクスワーゲン、トルコでシュコダ及びセアトの生産へ。
- 治安**：9 月から 11 月までの 3 か月間に PKK/YPG 戦闘員 515 名を無力化。  
イスタンブール等でドイツ人観光客を標的とした詐欺グループを摘発。
- 軍事**：エルドアン大統領：数日以内にユーフラテス川東側で軍事オペレーションを開始。
- 社会**：空港利用者が 9.7%増。  
アンカラで高速鉄道事故。

### 政治

#### 【内政】

#### ●イマームオール・ベイリクドゥズ区長、イスタンブール全 39 区の CHP 区支部長と会合

7 日、2019 年 3 月に実施予定の地方選挙で、CHP のイスタンブール市長候補として有力視されているイマームオール・ベイリクドゥズ区長は、イスタンブール全 39 区の CHP 区支部長と会合を実施した。会合で、イマームオール・ベイリクドゥズ区長は、「我々は、ベイリクドゥズ区で、様々な宗派や考え方の人々に対して平等にサービスを提供してきた。同様のモデルをイスタンブール全土にも適用していく。」と述べ、イスタンブール市長候補選出に意欲を示した。(12 月 8 日付け C 紙 5 面)



(写真は、12 月 4 日付け HABERTURK インターネット版から)

#### ●クルチダルオール CHP 党首：全ての CHP の区で実質最低賃金を引き上げる

11 日、クルチダルオール CHP 党首は、10 日に議会本会議で開始した 2019 年度の予算審議の場で、2019 年 1 月 1 日から CHP 党員が区長を務めている全ての区で実質最低賃金を 2,200 トルコリラ(当館注：現在の実質最低賃金は 1,603 トルコリラ)に引き上げると述べた。また、「国民は借金の泥沼の中

で息ができない。」と発言し、AKP が政権を担ってから国民の借金総額が 5,220 億トルコリラになったと批判した。(12 月 11 日付け C 紙 5 面)

#### ●エルドアン大統領、バフチェリ MHP 党首と地方選挙での政党間同盟を協議

12 日、エルドアン大統領とバフチェリ MHP 党首は、2019 年 3 月に実施予定の地方選挙での政党間同盟について協議した。会談後、両党は、全 81 市のうち、30 市で統一候補者を擁立し、51 市ではそれぞれの党の候補者を擁立することで合意に至った。(12 月 13 日付け M 紙 14 面及び 12 月 14 日付け M 紙 12 面)



(写真は、12 月 12 日付け CNN TURK インターネット版から)

#### ●CHP と優良党、地方選挙における政党間同盟で最終合意に

12 日、優良党代表团は、CHP 代表团と CHP 党本部で 2019 年 3 月に実施予定の地方選挙における政党間同盟について協議した。会談で、クルチダルオール CHP 党首とアクシェネル優良党党首は、優良党はイスタンブール、アンカラ及びイズミルを始めとした 8 市で、CHP はコジャエリ、バルクエシル及びマニサを始めとした 10 市で候補者を擁立せず、お互いの党を支持することで最終合意に至った。(12 月 13 日付け M 紙 15 面)



(写真は、12月12日付け HABERTURK インターネット版から)

## 【外交】

### ●クルチダルオール CHP 党首、アクンジュ「北キプロス・トルコ共和国大統領」を訪問

7日、クルチダルオール CHP 党首は、「北キプロス・トルコ共和国」を訪問し、アクンジュ「北キプロス・トルコ共和国大統領」と会談した。会談で、クルチダルオール CHP 党首は、「我々は、常に『北キプロス・トルコ共和国』の発展と福祉レベルの向上を重要視している。」と述べた。一方で、アクンジュ「北キプロス・トルコ共和国大統領」は、「『北キプロス・トルコ共和国』の民主主義と経済を向上させるための闘いを続けていく。」と述べた。(12月8日付け M 紙 15 面)



(写真は、12月7日付け H 紙インターネット版から)

### ●トルコ・米国代表団、アンカラでシリア問題を協議

7日、オナル外務副大臣率いるトルコ代表団とジェフェリー米シリア特使が団長を務める米代表団は、アンカラで、シリア問題を協議した。会談においては、シリア情勢、特に、シリアにおける紛争の終結や政治的プロセスの構築などが包括的に協議された。会談後、トルコ外務省は、「両国は、今年中にマンビジのロード・マップの問題について具体的な進捗させることを約束した。」と発表した。(12月8日付け M 紙 14 面)

### ●ギョル法相主宰の下、「改革活動グループ第5回会合」が開催

11日、ギョル法相主宰の下、「改革活動グループ第5回会合」が開催された。同会合には、チャヴシュオール外相、アルバイラク財務相及びソイル内相が出席し、EU 加盟プロセスについて協議された。会合後の共同記者会見において、ソイル内相は、2017年3月にトルコ・EU間で合意に至ったものの暗礁に乗り上げている不法移民対策問題で、EU や欧州は、トルコと同様に責任を果たすべきであると批判した。(12月12日付け M 紙 13 面)



(写真は、12月11日付け HABERTURK インターネット版から)

## 経済

### 【マクロ経済】

●2018年第3四半期 GDP 成長率、対前年同月比で1.6%増  
10日、トルコ統計庁(TUIK)は、2018年第3四半期 GDP 成長率が、対前年同月比1.6%増であったと発表。同成長率は、クーデター未遂事件が発生した2016年第3四半期(-0.8%)以来の低水準となった。分野別では、サービス部門の成長率が対前年同月比4.5%で最高を記録したほか、工業部門では同0.3%、輸出は同13.6%となったものの、輸入が-16.7%となったことが影響したと思われる。なお、政府は、9月に発表した新経済計画において、2020年に3.5%、2021年に5%の成長率を目指すとして発表していた。(12月11日付け S 紙インターネット版ほか)



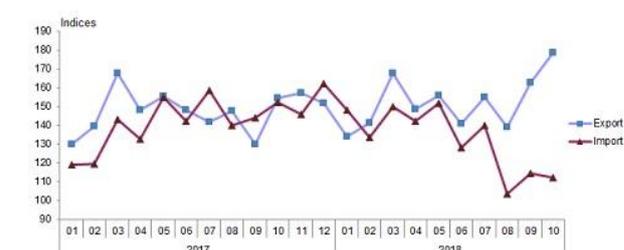
(グラフは、TUIK のデータを元に当館作成)

### ●2018年10月の経常黒字が1992年以来最高額

11日、トルコ中銀は、2018年10月の経常収支が1992年以来過去最高額となる27億7,000万米ドルの黒字となったと発表。本年8月には、25億9,000万米ドル、9月には、18億3,000万米ドルを記録しており、3か月連続で黒字となった。(12月12日付け M 紙 7 面ほか)

### ●10月の輸出数量指数、対前年同月比15.7%上昇、貿易総量は5.7ポイント低下

12日、トルコ統計庁(TUIK)は、10月の対外貿易指数について、総輸出数量指数が前年同月から15.7%上昇した一方で、総輸入数量指数は同26.2%低下したと発表。また、輸出単価指数を輸入単価指数で割った貿易総量は、2017年10月には105.2ポイントであったのに対して、本年10月には5.7ポイント減少し、99.5ポイントとなった。(12月12日付け HT インターネット版)



(グラフは、TUIK のデータを元に当館作成)

### ●トルコ中銀、政策金利を24%で据置き

13日、トルコ中銀は、金融政策策定委員会を招集し、政策金利を現状の24%のまま据え置くと発表。金融政策策定委員会は、金利据置に関する決定に際して行った声明において、最近公表された指標は、経済の再調整傾向が一層顕著になったことを示しており、外需は強さを維持している一方で、金融状況の厳しさが増していることもあり、経済活動は引き続き減

速していると明らかにした。(12月13日付けAAインターネット版ほか)

### 【経済政策】

#### ●最低賃金策定委員会が開始

6日、家族労働社会サービス省において、2019年の最低賃金を策定する委員会が開催された。同委員会には、セルチュク家族労働社会サービス相、ウルガット・トルコ商業連合(Turk-is)教育事務局長のほか、労働者の代表として、ヤロヴァ大学で私設警備員として勤務するギュルデン・ギョルメズ氏が最低賃金で働く労働者として初めて参加した。トルコ商業連合(Turk-is)は、現行の最低賃金1,603トルコリラを24.8%増の2,000トルコリラまで引き上げること目標としている(12月7日付けHDN紙9面ほか)



(写真は、12月6日付けH紙インターネット版から)

#### ●議会本会議での予算案審議が10日開始

10日、議会本会議は2019年の予算案審議を開始。審議は12日間行われる予定である。予算案における一般会計の総額は9,492億561万5,000トルコリラ、特別会計の総額は737億7,184万8,000トルコリラ、規制当局及び監督機関向け予算総額は65億3,698万2,000トルコリラ。同予算案は、11月22日に、議会の計画予算委員会で可決されていた。(12月10日付けAAインターネット版)

#### ●財務省、17日に個人投資家向け債券発行予定

12日、アルバイラク財務相は、個人投資家向けの米ドル建て及びユーロ建て債券を17日から発行すると発表。同相は同債券の詳細には言及しなかったものの、「国民が貯蓄を始めつつあり、資本市場を投資家と共に成熟させていく必要がある。」と発行の意図を説明した。(12月13日付けHDN紙9面)

### 【エネルギー】

#### ●トルコで2番目となる天然資源探索艦が出港

8日、ドンメズ天然資源エネルギー相は、トルコで2番目となる天然資源探索艦が同日出港し、来年1月に東地中海の探索地点に到達する予定であると発言。また、東地中海で資源探索活動を行っている最初の探索艦パルパロス・ハイレットイン・パンヤ号は既に深底での掘削作業を開始した旨明らかにした。(12月9日付けM紙8面)



(写真は、12月9日付けHT紙インターネット版から)

### 【空港】

#### ●イスタンブール空港、利用客数4万人に到達

8日、国家空港管理局(DHMI)は、イスタンブール空港における11月末までの利用客数が4万52人であったと発表。10月

29日に開港した同空港では、11月末までに国内線190便、国際線107便が離発着を行った。(12月9日付けM紙8面)

### 【経済関係】

#### ●アッティラ・ハルク銀行元副頭取に対する上訴の取下げ

6日、ニューヨーク南部地区連邦検察は、連邦地方裁判所がアッティラ・ハルク銀行元副頭取に対して下した量刑(32か月の禁固刑)が軽量であることを理由に、量刑を重くすることにつき起こしていた控訴を取り下げると発表。アッティラ・ハルク銀行元副頭取は、米国の対イラン制裁に係る裁判で有罪とされ、32か月の拘禁判決を受けていたが、今般の取下げによって、来年7月25日に釈放される見通しとなった。(12月7日付けAAインターネット版)

#### ●第3回トルコ・EUハイレベル経済対話会議が2月に開催予定

11日、アルバイラク財務相は、第3回トルコ・欧州連合(EU)ハイレベル経済対話会議を2月28日に開催することで合意したと発言。この会議は、2015年のトルコ・EU首脳会談での合意を受けて、2016年にトルコで第1回会議、2017年にベルギーで第2回会議が開催された。アルバイラク財務相は、EU諸国での経済減速が顕著となる中で、トルコ経済は良いパフォーマンスを示しており、トルコとEUとの経済協力は通常よりも一層必要性を増している旨強調した。(12月12日付けM紙7面)

### 【外国企業】

#### ●フォルクスワーゲン、トルコでシュコダ及びセアトの生産へ

ドイツの自動車製造大手のフォルクスワーゲン社は、5,000人規模の雇用を創出する工場をトルコに開設することを決定。工場開設のための投資規模は7億5,000万ユーロに達する見込み。工場は2022年に開業し、SkodaやSeatといった車種を製造することを予定している。(12月10日付けS紙インターネット版)



(写真は、12月10日付けbloombergインターネット版から)

#### ●ボーイング社、トルコ初のエンジニア・センター開設

10日、ボーイング社は、イスタンブール市内のテクノパークに、エンジニアリング・センターを開設。開設式典に出席したデミル防衛産業庁長官は、同センターではボーイング社のプロジェクトを支援するための技術研究等が行われると発言した。(12月11日付けM紙7面ほか)



(写真は、12月10日付けTRTインターネット版から)

#### ●中国スマートフォン製造企業、トルコに工場設立へ

中国スマートフォン製造企業「Transssion Holdings」は、今後5年間で30億米ドルを投資し、トルコにスマートフォン製造工場

を建設する計画を進めている。同社は、「Tecno」というブランドでスマートフォンやタブレット端末を製造しており、2017年には世界で1.3億台のスマートフォンの販売実績を有し、トルコを欧州、テュルク語諸国、ロシアへの輸出拠点とすることを目標としている。(12月9日付けCNNインターネット版ほか)

#### ●アジバーデム・ヘルスケア・グループ、マスラック地区の病院に1億1,600万米ドルの追加投資

アジバーデム・ヘルスケア・グループは、イスタンブール市マスラック地区に開業した病院に1億6,000万米ドルの追加投資を行った。同病院は、2009年に開設され、6万5,000平方メートルの面積を有し、2年前から拡張に向けた作業を開始した。本年10月に拡張工事を終え、現在364病床を有して、外国人を含む多数の患者を受け入れている。(12月13日付けHTインターネット版ほか)

## 治安

### 【AQ 関係】

#### ●ハタイ県でアル・カーイダ容疑者17名を拘束

10日、警察は、特殊部隊の応援を受け、ハタイ県内のイスケンデルン、クルクハーン、ベレンにおいて、トルコに不法入国したアル・カーイダ・メンバーに対するオペレーションを実施し、容疑者17名を拘束した。(12月11日付けHT紙インターネット版)

### 【PKK 関係】

#### ●9月から11月までの3か月間にPKK/YPG戦闘員515名を無力化

9月1日から11月30日までの3か月間で、PKK/YPG戦闘員515名が無力化され、PKK関連の容疑者約1,400名が拘束(うち拘留347名)された。(12月7日付けHDN紙4面)



(写真は、12月7日付けHDN紙インターネット版から)

### 【その他】

#### ●エルジンジャン県でヘロイン1.27キロを押収

5日、警察は、エルジンジャン県において、イスタンブールからヴァン県に向かってトラックを捜索し、積荷の中に隠匿されていたヘロイン1.27キロを押収するとともに、乗車していた3名を拘束した。(12月7日付けHDN紙2面)



(写真は、12月7日付けS紙インターネット版から)

#### ●イスタンブール等でドイツ人観光客を標的とした詐欺グループを摘発

6日、警察は、イスタンブール、アンタルヤ、ブルサ、イズミル、ムーラの各県で詐欺グループの容疑者38名を拘束し、多数

のパソコンや電話を押収した。同グループは、トルコへの訪問歴があるドイツ人に対し、警察官を装って、トルコで購入した商品の税金を支払わなければ法的措置を講じると電話し、金銭を搾取していた。(12月5日付けS紙インターネット版)

#### ●内務省が過去1週間の治安成果を発表

10日、内務省は、過去1週間で、対テロオペレーション2,817回を実施し、PKK戦闘員26名を無力化(殺害1名、拘束19名、投降6名)するとともに、手榴弾2個、爆発物原料428キロ、即席爆弾4個、銃器21丁、弾薬2,027発を押収したと発表した。(12月7日付けHDN紙インターネット版)

## 軍事

#### ●エルドアン大統領:数日以内にユーフラテス川東側で軍事オペレーションを開始

12日、エルドアン大統領は、「数日以内にシリアのユーフラテス川東側で、テロ組織を掃討するためのオペレーションを開始する。トルコの標的は決して(同地域に展開する)米兵ではなく、テロ組織のメンバーである。」と述べた。(12月12日付けHDN紙インターネット版)

## 社会

#### ●空港利用者が9.7%増

6日付け国家空港当局の発表によれば、今年1月から11月末日までにトルコ国内の空港を利用した利用客数1億9,700万人で、対前年同期比9.7%増であることがわかった。利用客のうち46.7%は国際線を利用しており、利用客が最も多いのはアタテュルク国際空港(イスタンブール)で、次いでサビハ・ギョクチェン空港(イスタンブール)、アンタルヤ空港、エセンボア空港(アンカラ)、アドナン・メンデレス空港(イズミル)となっている。(12月7日付けHDN紙1面他)

#### ●サビハ・ギョクチェン空港が24時間稼働予定

イスタンブール空港開港に伴い、アタテュルク国際空港からの引越し作業が12月30日午前3時から31日深夜0時までの45時間で行われる。利用客に影響がないよう飛行機の発着をサビハ・ギョクチェン空港が24時間稼働体制で対応に当たる。(12月10日付けH紙13面)

#### ●目標は観光客5,000万人の獲得

文化観光省は、観光立国としての新しいトルコのイメージを世界に広めることを目的に一連の活動を2019年に予定している。これらの活動の一環として、トルコ観光の主要施設であるアヤソフィアやブルーモスク、カッパドキア等の15の観光施設に加えて、キリスト教の重要な遺跡であるイズミルの聖母マリアの家やアンタルヤの聖ニコラ教会を始めとする9つの施設の知名度向上に注力する。(12月11日付けH紙12面)

#### ●埋蔵金盗掘の罪で逮捕

風変わりな罪状で盗掘者4人がイスタンブール県警によって逮捕された。盗掘者達は、バジャックシェヒル区にある古代の墳墓を埋蔵金を掘り起こす目的で許可なく掘り起こそうとした。逮捕後の調査で盗掘者達の発掘作業は、数々の困難を乗り越えて進められていたことが明らかになった。発掘途中、穴の中で地下水が漏れ出てくることによって発生した洪水であやうく溺れかけた盗掘者集団は、穴の中の水を外部に排出するために急ごしらえの水道管を穴の中に通した。また、穴の内部で発生したガスによりガス中毒となりかけたため、ガスを排出するガス管も内部に設置した。苦労の末の盗掘活動は実を結ばず、盗掘者達は全員逮捕された。(12月12日付けH紙7面)



(写真は、12月10日付けH紙インターネット版から)

#### ●トルコで初のパラジャーノフ展

詩的で色彩豊かな独特の世界観を有する作風で知られる巨匠セルゲイ・パラジャーノフのトルコ初の展覧会が13日から来年5月17日までペラ美術館で開催される。展覧会では、現代芸術家サルキス氏の作品も展示される。イスタンブール出身のサルキス氏がパラジャーノフ作品を敬愛していることから今回の同時展示が実現した。展示物は絵画、デッサン、コラージュ、オブジェ、写真等多岐に渡り、パラジャーノフの祖国アルメニア以外の国で行われる展覧会としては最大規模となる。ペラ美術館の開館時間は、火～土曜日の10時～19時、日曜日は12～18時。入館料は20トルコリラ。参考URL：<https://www.peramuseum.org/Exhibition/Parajanov-with-Sarkis/235>(12月13日付けH紙7面)



(写真は、12月13日付けH紙インターネット版から)

#### ●アンカラで高速鉄道事故

13日朝6時30分にアンカラを出発し、コンヤに向かっていた高速鉄道が、同36分ごろ、アンカラ近郊のマルシャンディズ駅で停車中の普通列車に衝突し、脱線する事故が発生した。高速鉄道の前方向2車両は脱線により横転し、駅舎の渡り廊下部分に激突した。後方車両に乗り合わせた乗客は、前方から大きな衝撃を感じ確認すると、前方2車両が脱線・横転し、駅舎上部に食い込んでいるのが見えたと言っている。事故原因は現在調査中で、アンカラ当局の発表によれば、この事故で3人の乗務員を含む9人の死亡が確認された。負傷者は48人確認されており、近隣の病院に搬送された。事故現場での救出活動は継続されており、今後も負傷者数が増える可能性がある。(12月13日付けHT紙インターネット版)



(写真は、12月13日付けHT紙インターネット版から)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応総局	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNG	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Haberturk
D	Dünya	IA	İhlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop\_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。  
[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2018.1.1～2018.12.13 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2017年		12件		2件		14件		0件
2018年	0件	9件	0件	2件	0件	15件	0件	6件

★当館 HP 更新のお知らせ★

- 【[イスタンブール補習授業校](#)】来年度講師募集について (12/10)